

進路相談員だよ

第6号(教職員向け)
令和5年9月7日発行
北海道教育庁根室教育局

生徒への「キャリア教育」足りてますか!!



I キャリア教育の必要性

- ① ITの進化により人との関わりが減ったり、働く大人の姿を見る機会が減ったりなど、環境の変化が起きており、「働くこと」に対する興味や関心が薄れているという懸念点がある。
- ② また、若者の自立の遅れも要因している。
自立の遅れ・・・人間関係の構築ができない ・自己肯定感がない ・自信が持てない
・自ら意志決定できない ・将来に希望が持てない
・具体的な目的意識がなく進学や就職をしても長く続かない

II 新規高卒就職者だけでなく、大卒、短大等卒の早期離職率もまだまだ高い

【過去3年間の離職状況】 令和4年11月21日 北海道労働局HPに掲載

卒業年	区分	離職率 (%)		
		新規高校卒	新規短大等卒	新規大卒
H31年3月	全国	35.9	41.9	31.5
	北海道	41.6	41.5	33.9

〔離職理由上位〕
・労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった
・人間関係がよくなかった
・仕事が自分に合わない

III 高校卒業生が高校で指導してほしいこと

- ① 自分の個性や適性(向き・不向き)を考える学習
- ② 社会人・職業人としての常識やマナーについての学習
- ③ 社会全体のグローバル化(国際化)の動向についての学習
- ④ 就職後の離職・失業など、将来起こり得る人生上の諸リスクへの対応についての学習
- ⑤ 転職希望者や再就職希望者などへの就職支援の仕組みについての学習
- ⑥ 男女が対等な構成員として様々な活動に参画できる社会(男女共同参画)の重要性についての学習



生徒はキャリア教育に飢えています!!

IV キャリア教育を通してこれらの解決

- ① キャリア教育を通して、若者の精神的、社会的自立を促す
- ② 生徒のキャリア発達の的確な把握と、キャリアカウンセリングの機会の確保及び質の向上を図り、社会人・職業人としての資質・能力を高める

***キャリア教育推進のお手伝いをします!!**



***これらキャリア教育や指導を進めていただくのは当然の事、キャリアプランニングスーパーバイザーを活用し、カウンセリングはもとより、キャリア教育に必要な講話等の聴講機会を多数設けてください。
キャリア教育の充実を図って、極力就職ミスマッチを回避し、生徒がより良いすばらしい人生を送れるのが望みです。**

根室教育局 (0153-23-6933) キャリアプランニングスーパーバイザー 平山 明

キャリアプランニングスーパーバイザー
支援メニューのご案内！

- I 進路講話
- II 模擬面接
- III 個人カウンセリング

要請により
随時実施



I - 1 進路講話種類 (所要時間：各 40～50 分)
【題 目】
① 私のライフプランニング
② 「社会人とは」「仕事とは」
③ 労働法セミナー
④ 仕事に取り組む姿勢について
⑤ 早期離職をしないために
⑥ ビジネスマナー（具体的実践編）
⑦ ビジネスマナー（働き方編）
⑧ 面接の対策とポイント
⑨ 目指せ「コミュニケーション」カアアップ
⑩ 就職対策・履歴書・自己PR・志望動機
⑪ 企業のコンプライアンスについて
⑫ 求人票の見方
⑬ 職業選択から就職までのポイント
⑭ 職業興味検査の実施
⑮ 企業研究「どう調べる」
⑯ 「企業が求める人材」とは！（教員向け）
⑰ 「協同組合の業務」とは
⑱ 面接の対策とポイント + α

* 実施対象学年、時期は任意

派遣要請してください!!

